

## ケンタ (ウルフ) の里帰り!

## KENTA (WOLF) pays a visit to ARK.

TOPICS

enta was the first ARK dog chosen to become a Hearing Dog.

Recently he came back to visit us proudly wearing his special HearingDog coat.

He is still undergoing socialization and learning basic

commands as the first part of his training.

Puppies generally receive eight months socialization training while adult dogs who are already well-socialized (like Shelley on the opposite page) need only two months before starting intensive Hearing Dog training. ンタは、アークで初めて聴導 犬候補に選ばれた子です。 (先日、トレーニングの様子 が「動物奇想天外」で放送されました) そのケンタが基本となる第ーステップ を終え、黄色いヒーリングドッグコー トをひるがえし、得意げにアー

クへ里帰りして元気な姿 を見せてくれました。彼 は、まだソーシャライゼ ーション(社会適応訓練)と

第一段階のベーシック・コマンドのト レーニング中です。

普通は子犬から聴導犬の訓練をすると、約8ヶ月間のソーシャライゼーシンを受けなければならないのですが、シェリーのように聴導犬に適した子を使って訓練を始めると、約2ヶ月のソーシャライゼーション訓練の後に聴導犬としての本格的な訓練に入ることが出来るのです。

## 「動物保護法」を考えるシンポジウム開催!

「動物の保護及び管理に関する法律」の改正を求めて

7 月26日(日)、東京千代田区の東條会館大ホールにて「動物保護法」を考えるシンポジウムが開催されました。当日は、保護団体関係者や、一般の人達も含めて約400人もの参加者がありました。法改正の必要性や、具体的な解決案は勿論の事、小林カツ代さんや、ヒロコグレースさんなどのパネリストによるフリートーク、会場からパネリストへの質問など、予定されていた3時間半の時間ではとでも足りないような充実した内容の集まりとなりました。た2部ではオリバーさんからのメッセージのコートも設けられており、実際に動物保護に携わっている。 たまが各地で数多く開催され、一日でも早く日本の動物保護法が本当の意味で実行力のあるものになる。たいから願ってやみません。

※関西でのシンポジウム開催の御案内は、同誌の4ページE御参照下さい。

A symposium was held on July 2000 in Tokyo to consider ways to draft a new Animal Protection by replace the current Animal Control Law (1973) about 400 people, including representatives of animal welfare

groups from around Japan, attended and the speakers included Hiroko Grace and Katsub Kobayashi.

Many issues were brought up. One of the minuscores being the definition of cruelty which a present is unclear making cases almost impossible to prosequite.

The prosequity of the proseq

hance to voice their opinion